

第26号

SSH
Super Science High school

緑高 SSH

後期 SSH イベント
まとめ号

2026年3月9日



2025年度 科学系オリンピック・コンテストまとめ

今年度も多くの生徒が科学系オリンピック・コンテストに出場しました。本校生徒の出場人数は、神奈川県立高校の中でも非常に多いです。出場生徒は「友達に誘われたのでエントリーしてみた」「自信はないけれど楽しそうなのでエントリーしてみた」という動機で、意外と気軽です。来年度も多くの生徒のチャレンジを期待しています。

《参加オリンピック・コンテスト、参加者数など》

日本生物学オリンピック 2025 (7月 / 5人出場)

化学グランプリ 2025 (7月 / 2人出場)

第20回科学地理オリンピック (12月 / 3人出場)

第36回日本数学オリンピック (11月 / 8人出場)

第25回日本情報オリンピック (10月 / 3人出場)

科学の甲子園 神奈川県大会 (11月 / 8人出場)

科学の甲子園 (11月23日)

神奈川県総合教育センターにて、「科学の甲子園」が開催されました。本校からも科学を愛する精鋭チームが参戦し、午前は知識の限界に挑む「筆記競技」、午後は発想力と技術を競う「実技競技」に挑みました。結果は、県内26校がひしめく激戦の中、筆記競技で見事10位入賞!! チームワークを武器に、難問を一つひとつ突破していく姿がとても印象的でした。

午後の実技競技では、惜しくも時間内に完成させることができず悔しい思いもりましたが、これもまた貴重な経験です。今回のチームには1年生も加わっており、この悔しさは次年度への大きな原動力となるはずです。さらなる高みを目指す彼らの挑戦に、今後も温かいご声援をお願いいたします。



SSH 国際交流「横浜インターナショナルスクールビジット」(1月16日)

2年生7名、1年生7名、引率者3名で近隣の交流先横浜インターナショナルスクール(YIS)を訪問しました。YISの授業の一環である、作品発表会で本校の生徒もダンスとフルート演奏のパフォーマンスを披露し、素晴らしい交流会の場となりました。その後はYISの生徒の皆さんが熱烈に歓迎してくださり、本校の生徒を対象に校内ツアーしてくれました。今後も活発な交流会が続くことを願っています。



3.11メモリアル“Re-Dit”ミーティング2025(1月22日~23日)

宮城県多賀城高校で1月22日~23日に行われた「3.11メモリアル“Re-Dit”ミーティング2025」に、夏の「ふくしま学宿」に参加した4名が出席しました。1日目は東北大学の柴山明寛准教授による災害アーカイブスの講演の後、アーカイブスを活用しながら「災害の記憶を小中学生にどのように伝えていくか」についてグループで話し合いました。2日目は体育館でポスターセッションを行い、「再生可能エネルギーは福島を救うのか」というテーマで発表しました。午後は「津波伝承まち歩き」に参加し、多賀城高校災害科学科の2年生の案内で多賀城市内の津波の痕跡をめぐりました。強い寒波により横浜では体験できないような寒さでしたが、全国から多くの学校が集まり、話し合い、発表、まち歩きなど、多くを学んだ2日間となりました。

